

## 【保護者向け】 令和5年度 放課後等デイサービス自己評価表

※無回答は数値に含んでいないため回答数は一致しません。

児童発達支援・放課後等デイサービス アルペン清和 万々教室（単位2）

配布数：26 回収数：7 回収率：27%

	チェック項目	はい	どちらとも いえない	いいえ	ご意見	事業所から
環境・ 体制 整備	1 子どもの活動等のスペースが十分に確保されているか	6	1	0	・日によって、参加人数がまちまちではありますが、多い時は狭いように感じます。	・最大10名まで利用が可能ですが、子ども達の活動に必要なスペースは十分に確保出来ております。また、授業中には作業がしやすいように机を移動させる等の方法で作業スペースを確保しています。
	2 職員の配置数や専門性は適切であるか	6	1	0		・毎日の職員の配置数は平均4名以上の配置を行っています。職員の内訳は児発管1名、理学療法士2名、作業療法士1名、保育士3名の計7名となります。また、職員研修を定期的に行っています。今後は外部研修にも積極的に参加し、専門性の向上を図り、日々の療育に生かしていきます。
	3 事業所の設備等は、スロープや手すりの設置などバリアフリー化の配慮が適切になされているか	5	2	0		・視覚からも理解できるよう手順表を用いて、お子様が入室できる環境を整えています。玄関に段差はありますが、その他のバリアフリー化は出来ています。
適切な 支援の 提供	4 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、放課後等デイサービス計画*1が作成されているか	7	0	0		・アセスメントシートの活用や面談を通して、より最適な支援計画書を作成しております。 ・基本的には半年に一回以上の面談により本人様、保護者様のニーズや課題、方向性について情報共有をさせていただいています。今後、より個別課題に取組めるような計画を立てていきたいと考えています。また、面談時以外でも何か気になるような事があればいつでもご相談ください。
	5 活動プログラム*2が固定化しないよう工夫されているか	7	0	0		・支援内容は1日2コマの支援で毎日違った内容で行っています。主にPCトレーニング・SSTトレーニング・作業実践トレーニングを中心に課題を提供し将来の進学や就労を支援しています。また視覚的にも分かりやすいように、プロジェクターを使用した映像を用いた支援を行っています。 ・個々の特性やレベルに合ったプログラムを作成して取り組んでおります。また具体的なプログラムの説明を保護者交流会や面談、日々のやり取りのなかでお伝えしていくように努めます。
	6 放課後児童クラブや児童館との交流や、障がいのない子どもと活動する機会があるか	1	5	1		・今のところ機会はありませんが、必要に応じて検討していきます。
	7 支援の内容、利用者負担等について丁寧な説明がなされたか	7	0	0		・見学やご契約時に、児童発達支援管理責任者より説明しております。今後も保護者様に対し、丁寧な説明を行って参ります。
	8 日頃から子どもの状況を保護者と伝え合い、子どもの発達の状況や課題について共通理解ができていくか	7	0	0		・保護者様には、日々の活動や気付きについて送迎時や連絡帳にて必ずお伝えしていきます。また職員につきましては、開始前のミーティング等で細やかな気づきや課題、配慮すべき点について話し合い、ご利用の際に実施できるよう取り組んでおります。
	9 保護者に対して面談や、育児に関する助言等の支援が行われているか	7	0	0		・6ヶ月に1度のモニタリングの際に、児童発達支援管理責任者が保護者様に支援内容や助言等詳しく説明しております。また個人面談をご希望の保護者様はお気軽にお申し付けください。

保護者への説明等	10	父母の会の活動の支援や、保護者会等の開催等により保護者同士の連携が支援されているか	1	4	2		・月に1度の日曜開所の中で保護者交流会を設けさせていただきます。今後も定期的に開催していきます。
	11	子どもや保護者からの苦情について、対応の体制を整備するとともに、子どもや保護者に周知・説明し、苦情があった場合に迅速かつ適切に対応しているか	5	2	0		・お子様や保護者様からのお問合せについては、迅速に対応し担当者からの連絡を必ず行うように徹底致します。
	12	子どもや保護者との意思の疎通や情報伝達のための配慮がなされているか	7	0	0	・現在、hugとLINEの両方に連絡が届いているが、1本化して欲しいです。	・現在、連絡帳は「HUGシステム」、予約やご利用の変更等のご連絡は「公式LINE」や「お電話」で承っており、連絡の内容に合わせて使い分けをさせていただいております。両方を確認しなければならない等、ご不便をおかけして申し訳ございません。令和6年2月よりHUGシステムがアプリ化したこともあり、今後前向きに検討させていただきたいと思っております。
	13	定期的に会報やホームページ等で、活動概要や行事予定、連絡体制等の情報や業務に関する自己評価の結果を子どもや保護者に対して発信しているか	7	0	0		・WEBサービスや公式LINEを活用して、今後も毎日の活動や教室の取り組みを積極的に発信していきます。
	14	個人情報に十分注意しているか	7	0	0		・個人情報の漏洩がないよう努めております。個人情報が記載された書類は鍵付きのキャビネットに保管しております。書類等は必要に応じてシュレッターで裁断処理しております。今後も十分に注意するように努めます。
非常時等の対応	15	緊急時対応マニュアル、防犯マニュアル、感染症対応マニュアルを策定し、保護者に周知・説明されているか	6	1	0		・各種マニュアルは常に教室内に開示し、面談時等で確認できるようにします。また面談やお便りにて改めて、周知していきます。
	16	非常災害の発生に備え、定期的に避難、救出、その他必要な訓練が行われているか	7	0	0		・月に一度、地震、火災、洪水、送迎時を想定した避難訓練を行い送迎時や連絡帳にて情報を共有しています。
	17	子どもは通所を楽しみにしているか	7	0	0		・「社会性とコミュニケーション能力を養い、将来の自立に向けた支援をする」アルペン清和の理念に則り、療育の強化、活動の充実を図り、日々お子様が楽しみながら学べる環境を整えるための努力をしております。より子ども達の力になれるよう職員一同支援に努めて参ります。

満足度	18 事業所の支援に満足しているか	6	1	0	<p>・急に事業が拡大しているようで、今のところ利用している子ども自身への影響は感じられないが、保護者としては落ち着かないし、このままの状態を維持できるのか？不安を覚えます。</p> <p>また、送迎の実施範囲が限られており、利用日は帰宅時間が19時15分は確実に過ぎてしまうのが実情です。利用している子ども自身も、送迎する家族と兄妹も疲弊しているため、中学へ進級した際には利用を辞めることも検討しています。障害のある子どもに支援が必要なことは重々理解しているし、支援したい気持ちはありますが、一方で、支援を優先するあまり、家族全員の生活リズムが夜遅くまで及ぶことに、正直しんどさを感じています。</p>	<p>・ご意見いただきありがとうございます</p> <p>一点目の当法人の事業拡大という点におきましては、利用者様並びに保護者様にはご不安な思いをおかけしてしまい大変申し訳ございません。少しでも多くの方のご要望に添えられるよう、事業を展開しておりますが、それでも定員に達して利用ができない状況が発生しております。事業拡大に当たっては、職員確保や内容の充実により、一人ひとりに応じたサービスを提供できるよう努めていく所存でございます。ご意見にもありましたよう、利用者様への影響は今のところ確認がありませんが、そのような状況があれば、適宜適切にかつ丁寧に対応をさせていただきます。どうぞご理解の程よろしくお願い申し上げます。</p> <p>二点目の送迎エリアという点におきましても、ご不便をおかけしており大変申し訳ございません。送迎車と人員を可能な限り調整し、送迎サービスを実施しておりますが、状況によりご家族様にご協力いただいております。一点目と重なる部分はありますが、店舗を増やすことでお迎えできるエリアも広がっているところで、利用者様もご家族様も負担になりすぎないよう、ご利用についてと送迎方法についても、ご相談させていただきたいと思っております。ご家族様の状況についても十分なヒアリングが行えていなかったこと、重ねてお詫びいたします。無理のないご利用の形を、一緒に検討させていただきたいと思っております。</p>
-----	-------------------	---	---	---	--	--